

# 感染症サーベイランスシステム 利用説明会



広島県健康福祉局健康危機管理課 (広島県感染症・疾病管理センター) 令和7年11月6日 17:00~17:45

# 本日の流れ



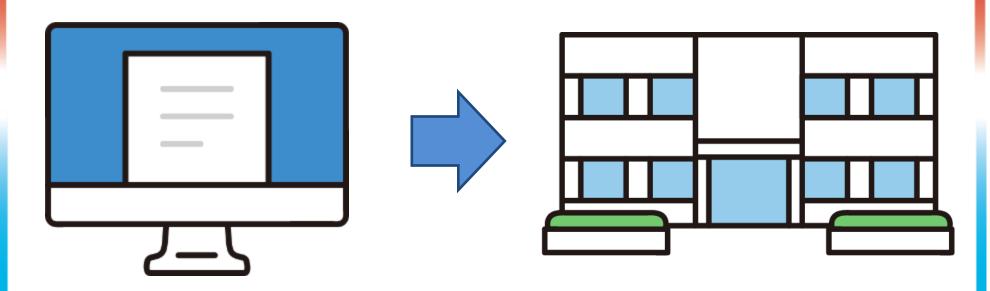
- 1. システムの概要
- 2. 利用するメリット
- 3.システムによる届出(実際の操作)
- 4.利用をはじめるには

#### 1 システムの概要



#### 感染症サーベイランスシステムとは

感染症法に基づく届け出をオンラインで行うシステム



オンラインによる届け出は、データ分析・共有が容易 →迅速な感染症対策が可能

## 1 システムの概要 入力できる届け出

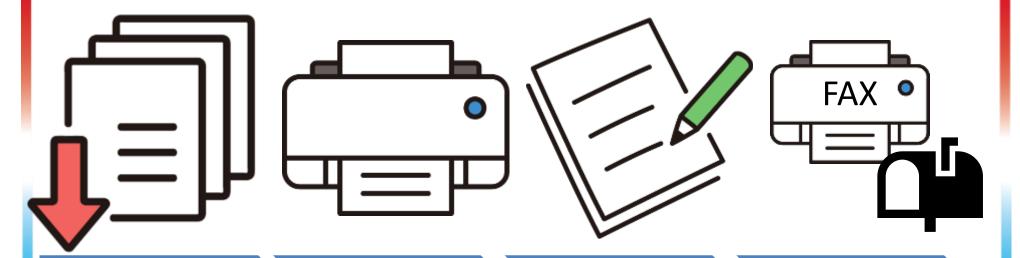


名称	全数把握疾患	定点把握疾患
届出を行う者	全ての医師	自治体が指定する医療機関のみ
届出の内容	<ul> <li>1~5類感染症、新型インフルエンザ等感染症、指定感染症、新感染症等</li> <li>・結核</li> <li>・腸管出血性大腸菌</li> <li>・麻しん</li> <li>・梅毒</li> <li>・百日咳等</li> </ul>	<ul><li>5類感染症</li><li>・インフルエンザ</li><li>・新型コロナウイルス感染症 等</li></ul>

#### 2 利用するメリット



今までの届け出



該当の様式を見つけ ダウンロード

印刷

手書き

FAX送信や 郵送

手間がかかる

記入漏れや誤送信

#### 2 利用するメリット



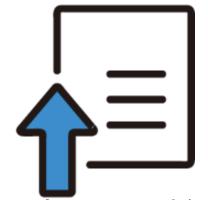
#### これからの届け出

パソコンやタブレット端末で指定された項目を入力するだけ



#### 2 利用するメリット





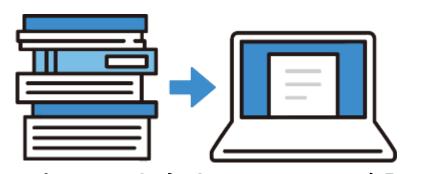
1最新の届出様式を すぐに取り出せる



②入力項目の解説付き



④入力内容の自動チェック



⑤過去の届出もオンラインで確認可 (届出漏れのチェック)

#### 3 システムによる届出(実際の操作)

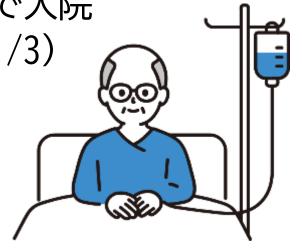


- Zoomの画面共有機能により説明します。
- ・次スライドの患者情報及びメールで配布した簡易マニュアルを参考にしながら共有画面をご覧ください。

### ケース1(結核)



- 75歳 男 無職 妻と2人暮らし
- 症状:10月21日頃から咳、痰が続く
  - 10月30日に微熱
  - 10月31日に胸の痛みがあり、11月1日に受診
- 〇受診日(11月1日)の対応
- 胸部X線→右中肺野に浸潤影→結核疑いで入院
- 塗抹検査(喀痰) 実施(11/1、11/2、11/3)
  - →全て結核菌陽性
- 11月3日核酸增幅法(PCR検査)実施
  - →11月6日(本日)陽性判明
- 感染経路や感染場所は不明



### ケース2(百日咳)



- ・10歳 女 小学校4年生 両親、弟と4人暮らし
- 症状:10月28日から咳が続く

1週間咳が治まらないので11月4日受診

同じ学級に百日咳で休んでいる児童がいる

ワクチン接種:なし

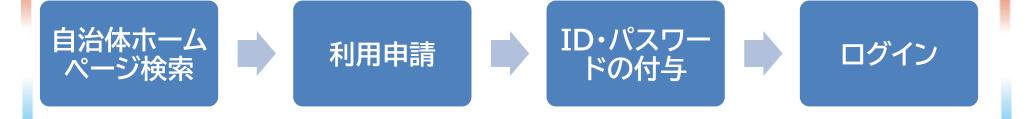
- 〇受診日(11月4日)の対応
- PCR検査(咽頭拭い)実施
  - →11月6日(本日)陽性判明



### 4 利用をはじめるには



#### 4つのステップでシステムの利用が可能



#### 申請に必要な情報

- ·医療機関名
- ·利用者名
- ・二要素認証(メールアドレスor電話番号)

### 5 平時からの備えとして



# 平時にできないことは有事にもできない

- ・<u>日常的に使用していないシステム</u>を混乱が生じる有事に効率的に稼働することは困難です。
- 次に<u>到来する感染症危機における迅速な初動対</u> 応のためにも平時においても、本システムの活 用をお願いします。